

一般社団法人 福島県精神保健福祉協会相双支部
令和6年度 特別講演

参加費無料

令和6年5月11日(土)14時～16時(受付13:45～)

会場:原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」
集会室(福島県南相馬市原町区小川町322-1)

「できない理由より、できる工夫探しをしてみよう ～地域で支え合うために～」



講師:華頂短期大学
教授 武田 康晴 氏

武田康晴(たけだやすはる)氏のプロフィール

同志社大学大学院修士課程を修了後、自立生活問題研究所主任研究員を経て華頂短期大学専任教員に就任、幼児教育学科教授・学科長として現在に至る。他に社福)西陣会理事、社福)泉会たんぽぽ保育園理事、学)佛教教育学園評議員、京都府障害者施策推進協議会会長、京都府災害派遣福祉チーム(京都 DWAT)特別アドバイザー、日本DWAT(全社協)中央センターアドバイザー、京都「釣り鯛クラブ」代表などを行っている。東日本大震災後に、福島県へ支援を継続している。

主な著書には、『自立生活は楽しく具体的に』(共著、かもがわ出版、1994)、『障害のある人の支援計画ー望む暮らしを実現する個別支援計画の作成と運用』共著、中央法規、2015)などがある。

「本人中心の支援」、「障がいがあってもあたりまえの生活」とは・・・？
どうしても支援者という立場に慣れてしまうと、当事者の視点がどこかに
いってしまい、支援者自身の価値観をぶつけたりしてしまう場面があると思
います。

普段の支援に対する考え方について、災害時の支援など様々な切り口から、
具体的に理論的に「私たちが行なっている支援ってそれで良かったのか？」と
ハッと気づきを与えてくれるようなご講演です。

この機会を逃さずにぜひ、ご参加ください。

【主催】一般社団法人 福島県精神保健福祉協会相双支部

【共催】福島県相双保健福祉事務所

申込締切
5/2(木)

申込方法

右のQRコードの申込みフォームからお申し込みください。
下記のアドレスまたは、FAXからお申し込みいただけます。
<https://www.task-asp.net/cu/eg/lar070009.task?app=202400170>



問合わせ先 福島県精神保健福祉協会相双支部(福島県相双保健福祉事務所 保健福祉課 障がい者支援チーム)
Tel:0244-26-1132 FAX:0244-26-1139 Email:sousuhofuku_syougai@pref.fukushima.lg.jp

福島県相双保健福祉事務所 障がい者支援チーム 宛
FAX 0244-26-1139

一般社団法人 福島県精神保健福祉協会相双支部
令和6年度 特別講演会(5/11) 参加申込書

添書不要

【申込期限】令和6年5月2日(木)

所属 ※団体の方		電話番号
種 別 (どちらかに○) ・支部会員 ・その他	氏 名	

種 別 (どちらかに○) ・支部会員 ・その他	氏 名

種 別 (どちらかに○) ・支部会員 ・その他	氏 名

種 別 (どちらかに○) ・支部会員 ・その他	氏 名

※ 参加申込書に記載された個人情報は、本講演会の運営管理の目的にのみ利用いたします。

講師への質問があれば記載ください。可能な範囲で、回答を依頼します。